

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



神戸ファッション専門学校生の作品を展示。メール等に使われる顔文字をデザインに、繊維工業技術支援センターとの共同研究で織られた播州織を使用(10月ごろまで、西脇市駅)



オーストラリア西オーストラリア州から若手デザイナーが西脇市を訪れ、播州織の染色工場や織物工場、加工場などを見学(1月26日～30日、西脇市内。写真は旧来住家住宅にて)



平成8年5月に設立された社会奉仕団体「プロバスクラブ松籟」の20周年記念会が開催されました(1月22日、西脇ロイヤルホテル)



西脇市美術協会書の部会員展を開催。11名の作品を市役所2階の郷土作家ギャラリーに展示(3月31日まで、西脇市役所)

日本のへそ西脇の魅力を発信—おもてなしイベント

〔2月13日～14日 西脇ロイヤルホテル〕



「こだわりの日本酒Bar in にしわき」の会場

市制10周年を記念して「日本のへそ西脇・おもてなしイベント」を、このわりの日本酒Bar in にしわき」を開催。西脇市産山田錦を使った日本酒や新グルメ・西脇ローストビーフを提供し、西脇市の食の魅力をPRしました。また、同イベントに先立って「山田錦生産者大会」も行われました。

東京西脇多可の会総会・懇親会を開催

〔1月29日 ホテル ルポール麴町・東京都千代田区〕



約70人が参加。ふるさとの話題で盛り上がる会場

第21回東京西脇多可の会総会・懇親会が開催されました。同会は関東圏周辺にお住まいの西脇市および多可町出身者などで構成される同郷会です。懇親会では、ふるさとの話題に花が咲き、会員同士の近況報告や新会員紹介、アトラクション、市歌の合唱など大いに盛り上がりしました。

西脇南中の生徒らが西脇病院へ車いすを寄贈

〔2月1日 西脇病院〕



「患者さんのために使ってください」と岩井正秀西脇病院院長に思いを伝えた生徒会役員の3人

西脇南中学校の生徒たちが西脇病院へ車いす5台を寄贈しました。地域医療再生の取り組みについて学んだ際に同病院の車いす不足の現状を知ったことがきっかけ。生徒会福祉部が中心となって「身近な病院を守ろう」と地域に呼びかけ、アルミ缶を回収した収益金で車いすを購入し寄贈しました。

市制10周年を記念して「劇団四季ファミリーミュージカル 人間になりたがった猫」の公演が行われました。本作は、人間になりた猫のライオネルが繰り広げる、夢と感動の物語。命や仲間の大切

さを伝える作品として非常に人気があります。公演には約630人の親子連れが来場。心に響く歌や躍動感あふれるダンスいっぱいの公演を楽しみました。



歌やダンスいっぱいの劇団四季の公演

劇団四季公演「人間になりたがった猫」
〔1月31日 市民会館大ホール〕



ボランティアおよそ100人による新人駅伝コースの清掃活動

第8回西脇多可新人駅伝競走大会を前に、市民などのボランティアおよそ100人がコース沿道などを清掃しました。全国から集まる出場選手の皆さんに「駅伝のまち西脇」を気持ち良く走ってもらおうと、市内の中高校生や家族連れなどが参加。4班に分かれ空き缶やゴミなどを拾いました。参加者は「選手の皆さんのため、心を込めて清掃した」と笑顔で話していました。

新人駅伝コースを清掃

〔2月14日 西脇市内〕



劇団四季の俳優から「母音法」について学ぶ桜丘小の児童

劇団四季ファミリーミュージカルに先立って、俳優による「美しい日本語の話し方教室」が、桜丘小学校と楠丘小学校の5年生を対象に行われました。講師の3人が腹式呼吸で母音をはっきりと発音する劇団四季独自の「母音法」を指導。児童らは指導に目を輝かせながら、母音を美しく話す練習を繰り返し、最後に合唱曲「友だちはいいもんだ」を声を合わせて歌いました。

美しい日本語の話し方教室

〔1月29日 桜丘小学校、楠丘小学校〕

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中!